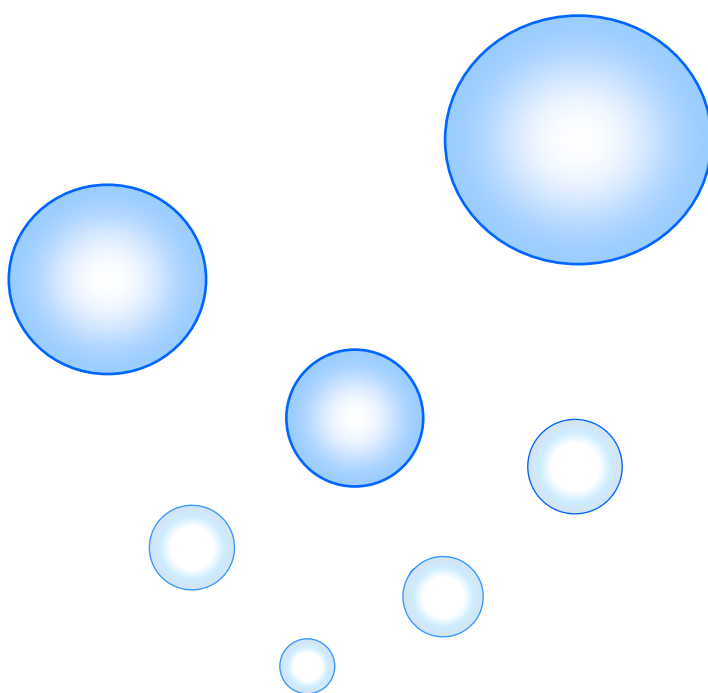


# 倉敷市水安全計画

(概要版)

～より安全で快適な水道水の供給を目指して～



倉敷市水道局



## より安全で快適な水道水の供給を目指し

### みなさまから信頼される水道を！

倉敷市水道局では、安心して飲んでいただける「おいしい水道水」を皆様のご家庭にお届けできるよう、適切な浄水処理や精度の高い水質検査、水道施設の維持管理等に日々取り組んでいます。これらの取り組みを更なる水道水の安全・安心の向上に繋げるため、「倉敷市水安全計画」を策定しました。

水安全計画は、水源から蛇口までの間に存在する危害（リスク）を抽出・分析し、それらを継続的に監視・制御することを目的とした品質管理システムです。これを従来の管理に加えることで、より安全で快適な水道水の供給を目指します。

「水安全計画」により、さらなる安全性の向上を図ります！



### 倉敷市水安全計画

○危害の抽出と分析

○危害（リスク）の管理

○継続的な改善の実施



### 今までの水質管理の取り組み

#### 〈浄水場では〉

24時間体制で監視しながら、浄水処理を行っています。



#### 〈水質試験センターでは〉

水質検査を行い、水に有害な物質等が含まれていないことを確認しています。



#### 〈給配水部門では〉

水道管をより安全・安心なものにできるよう、更新を進めています。



#### 〈給配水部門では〉

水道管の水漏れや濁りをチェックし、管路の維持管理をしています。





## 水安全計画って？

食品製造における衛生管理の手法として開発された HACCP（Hazard Analysis and Critical Control Point）の考え方を水道へ導入することで、より安全・安心な水道水の供給を確実にするための仕組みを構築するものです。

### 水安全計画の主要要素

#### 危害（リスク）の抽出と分析

水質事故事例や様々な想定などから、水道水の安全をおびやかす可能性のある危害を抽出し、その影響などを分析します。

#### 危害（リスク）の管理

危害が実際のものとなった際に、影響を軽減するための対応方法を設定し、関係部門共通の対応マニュアルを作成します。

#### 継続的な改善の実施

定期的に対応内容のチェックや計画改定を行い、PDCA サイクルによる継続的な改善で水道水の安全性をより向上させていきます。

#### 危害（リスク）とは

自然災害や事故などが水道水に影響を与えるおそれのことです。



○大雨による河川の濁り



○水道管が破裂

さらなる  
レベルアップを！

Plan  
(計画)

水安全計画行動計画

Action  
(評価・  
見直し)

継続的改善

Do  
(実行)

Check  
(点検)

内部監査

PDCA サイクル



## 水安全計画により、こんな効果が！

### ★ 安全性の向上 ★

水源から給水栓までの間に存在する危害を把握し、必要な対応をとることで、リスクを軽減し安全性の向上を図ることができます。



### ★ 快適性の向上 ★

きめ細やかな水質監視と、給配水における水質管理の向上により、快適性の向上に繋がることができます。



### ★ 技術力の向上 ★

危害発生時の対応方法をマニュアル化することで連携強化と技術の継承を進めると共に、計画を継続的に改善していくことで、技術力の向上に努めます。



わたしたち倉敷市水道局は、  
より安全で快適な水道水の供給を目指します。



### 【お問い合わせ先】

倉敷市水道局 浄水課  
倉敷市水安全計画 事務局（片島浄水場）  
〒710-0805 倉敷市片島町 1000 番地  
〈電話〉 086-465-7314  
〈FAX〉 086-466-4841  
〈E メール〉 wbpur@city.kurashiki.okayama.jp